		バイオ環境 [・]	記化学専攻 科目系統図				必修科目	選択必修科目	
		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
総合教育科目	学習教育目標	(A)人間性を培う幅広い知識と素養の育成							
	・言語およびコミュニケーション活動に関心を持ち、 正確な言語理解と適切な表現のできる国際人を目指 す。	コミュニカティブイングリッシュC	コミュニカティブイングリッシュB コミュニカティブイングリッシュD / 集語ワークショップO/ 集語ワークショップO 中国語 B フランス語 B		TOEIC·視聴覚英語B				
		ドイツ語A	ドイツ語B	-					
	・人間・社会・言語に関する知識を深め、それらの知識 (の関連づけ)と論理的な思考によって、日常のさま ざまな現象を明らかにする力を養う。 ・多様な領域の講義を通して、よき市民としての広い 視野と素養を身につける。			英語圏のこ 中国のこ フランスの ドイツのご ドオツのご	とばと文化A とばと文化B とばと文化 ことばと文化 ことばと文化 」 ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !				/創造と倫理/特別講義
			複素関	数論/代数学/統言 	十物理/質点系と剛体	ぶの力学/ものづくり ■	文化/ものづくり文		- 明州の教衣の体入
専門教育科目	学習教育目標	(C)自然科学系基礎学力の修得		(D)専門基礎知識の修得		(E)専門知識の修得		(B)人間性の教育・ (E)専門知識の修得・プレゼン能力、コミ・化学技術者としての	専門性の教育の統合 ・ ・ ・ュニケーション能力の習熟 自主性と継続学習能力の育成
	·自然科学、化学の基盤的知識の育成 ·論理的に考える力、議論する力の育成	データサイエンス基礎数理 微分積分 I 及び演習 線形代数 I 基礎化学 I 生物学		物理学(電磁気学)物理実験	物理学(波動)	-		卒	業研究
	・バイオ環境化学専攻専門知識と技術の育成 ・専門基礎と専門の連携による系統的履修で理解度の 向上	生物化学 I ——	無機化学Ⅰ — 有機化学Ⅰ — 生物化学Ⅱ —	分析化学 I ———————————————————————————————————	→ 固体構造化学 → 有機化学Ⅲ 物理化学演習 物理化学Ⅱ 高分子化学Ⅱ → あ分化学Ⅱ → 生体情報化学 生物有機化学	▶ 化学計測学▶ 生物無機化学▶ 生体高分子化学	→ 有機構造解析 → 環境分析化学 → 環境化学 医薬品化学		
	・情報技術の習得 ・工学専門知識と技術の習得(キャリア教育) ・座学と演習・実験科目の連携による理解度の向上・チームワーク、リーダーシップ育成	ソフトウェア			➤ 環境·分析化学実験		確率・統計 化学工学 機械工学概論 微生物学 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	知的財産権	
	・社会的・職業的に自立した学生を育成(キャリア教育・倫理教育)		l	キャリア意識形成 インタ-	<u> </u> −ンシップ	キャリアデザイン			現代社会と倫理